

2010年4月1日

イビデン株式会社

2010年度イビデングループ入社式を挙

イビデン株式会社は、4月1日（木）10時45分から、本社・多目的ホールにおいて、2010年度入社式を行いました。今年度の新入社員数は55名（グループ会社含む）です。

入社式での社長挨拶の要旨は下記の通りです。



竹中社長挨拶



新入社員による誓いの言葉

【竹中社長あいさつ（要旨）】

皆さん入社おめでとうございます。

本日ここに、若いはつらつとした皆さんを仲間としてお迎えすることができ、大変嬉しく思います。

当社は今年で創立98周年を迎える大変伝統ある企業です。

現在、世界不況の中で、当社を取り巻く経済環境は大変厳しい状況にありますが、全社員一丸となってこの難局に立ち向かっています。イビデンの伝統は「苦しいときこそ全社員が益々団結して事にあたる」というものです。皆さんも今日からはイビデングループ社員として一日も早く力を付け、一緒に立ち向かってください。

皆さんの入社式にあたり、私から「3つの心構え」をお話します。今後折々に思い出し、実践してください。

1つ目は、“プロの社会人としてどんなときでも良識ある行動をする”ということです。規則を守る、約束を守る、相手の立場で物事を考えるなど、プロの社会人として良識ある行動を心がけてください。

2つ目は、“国際的視野で物事を考える”ということです。今、国際社会は、経済危機はもとより、環境問題、人口問題など様々な危機に直面しています。そして、これらの様々な問題のなかで私たちは事業を営んでいます。皆さんも国際社会の一員としての自覚を持ち、国際的な視野で活躍してください。

3つ目は、“自分は会社に何を貢献できるかを問い続ける”ということです。「大勢の社員がいるから、自分ひとりくらいは手を抜いても大丈夫」と皆さんが思えば、会社はあっという間に傾いてしまいます。一人ひとりが「自分は会社に何を貢献できるか」の気持ちを持ち続けければ、会社はいかなる困難も乗り越え、永続的に発展することが出来ます。

今日から、この「3つの心構え」を皆さんと共有し、さらにすばらしいイビデンにしてください。

これから皆さんが、仕事に、プライベートにと充実した人生を送られることを祈念し、私の歓迎のご挨拶とします。

以上

